

様式第4号（第5条関係）

平成28年3月31日

古賀市議会議長

議員名 奴間健司



平成27年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 平成27年度政務活動費収支報告書

2 添付書類

- (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
- (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
- (3) 領収書又はこれに準ずる書類
- (4) 調査研究報告書

別紙1

平成27年度政務活動費收支報告書

議員名 奴間健司

1 収入

政務活動費 100,000円

2 支出

項目	金額(円)	支出内訳書の番号
調査研究費	77,740	1、5
研修費	37,582	2,3,4,6,7
広報費	0	
広聴費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
事務費	8,270	8
支出合計	123,592	

3 残額 △ 23,592円

別紙2

平成27年度政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費(円)	備考
1	平成27年7月 14日～15日	豊後高田市介護予防 に関する視察	13,940	報告書添付
2	平成27年 8月12日	地方公共交通総合研 究所フォーラム	26,820	報告書添付
3	平成27年 10月17日	議会改革を考える研 修会	3,355	報告書添付
4	平成27年10 月31日	市民と議員の条例づ くり交流会議	4,000	報告書添付
5	平成27年10 月20日～22 日	長野県松本市健康寿 命延伸先進事例視察	63,800	報告書添付
6	平成28年 1月8日	会派合同研修会	2,230	報告書添付
7	平成28年1月 15、22、30日、 2月9日	バスを考える会	1,177	報告書添付
8	平成27年10月2 9日、12月3日、1 月28日	事務費(コピー代)	8,270	

※研修及び視察には報告書を添付のこと

参考様式

支出内訳書の番号 1	
調査研究報告書	
1 名称	豊後高田市介護予防に関する視察
2 目的	2015年4月に介護保険料値下げに成功した豊後高田市の介護予防の取り組みを視察研修すること。
3 実施時期	平成27年7月14日～15日
4 実施場所	大分県豊後高田市
5 参加者	奴間健司、村松謙二、田中英輔、古賀誠視、伊東洋子
6 その他	<p>7月15日の9時30分から、大分県豊後高田市の介護予防の取組みについて視察研修した。説明してくれたのは、豊後高田市保険年金課の飯沼健一課長と安藤雅俊係長。今回の視察成果を2015年9月議会、12月議会、2016年3月議会の一般質問における提言に活かすことができた。</p> <p>特に以下の4点は大変参考になると感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市長の強い指示や県のサポートが大きいこと。 ②記名式の高齢者実態調査で自治体単位のマップを作っていること。 ③地域ケア会議が市の主催で月2回開催され、個別ケースが検討されていること。 ④保健師の人数が充実し、専門職の役割がきちんとされていること。 <p>(1) 取組の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護保険第4期計画中(2009年～2011年) 介護給付費が増大し赤字運営

	<ul style="list-style-type: none"> ・第5期計画（2012年～2014年）保険料の増額。介護給付費増大の原因分析の結果、介護予防に課題があることが判明。市長の指示で埼玉県和光市を視察し、地域ケア会議などを実践。 ・第6期計画で保険料を140円値下げした。 <p>(2) 取組の内容</p> <p><2012年度～></p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護4、5以外の在宅高齢者7400人を対象とする実態調査（記名方式で調査後に把握できる方法） ・二次予防事業対象者を自治体単位に集計し「マップ」を作成 ・介護予防が必要な2000人を把握し、毎年700人ずつ、3年かけてすべて訪問（包括支援センターに保健師9人がいて訪問できる体制あり） ・地域ケア会議を第2、第4木曜日に開催（毎回5件程度の個別ケースを検討、主催は市の保険年金係長） ・認定調査の委託件数を減らし、直営による適正な要介護認定の平準化。 <p><2013年度～></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防。日常生活総合事業を導入。要支援者および二次予防対象者が利用できる通所型予防サービスの提供開始。 ・「元気アップ教室」で作業療法士による生活機能向上図る。 ・虚弱高齢者には包括支援センター職員が訪問し、各教室への誘導に努力。 <p><2014年度～></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の栄養士会と歯科衛生士会の協力で「健口教室」を「複合型予防教室」に発展。 ・県下初の「物忘れ相談支援チーム」も稼働 <p><2015年度～></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「元気アップ教室」を2事業所に拡大 ・皆無だったサロン活動を71ヶ所まで設置 <p>(3) 取組の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業費 2010年度決算約5400万円⇒2014年度約8000万円（2600万円増額）
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

・介護サービス給付費 2010 年度決算約 26 億 6600 万円⇒
2014 年度約 25 億 8300 万円 (8300 万円減)

・要介護認定率 2012 年度末 20.5 %⇒2014 年度末 1
6.9 %

(4) 今後の取組

- ・介護予防を積極的に推進。
- ・健康づくりについて、ウェルネス推進課（保健師 9 人）、
子育て・健康推進課、社会福祉課、保険年金課の健康 4 課
の連携。
- ・脳梗塞、認知症の発症回避または遅らせることで健康寿
命延伸。



支出内訳書の番号 2

調査研究報告書

1 名称	地方公共交通総合研究所フォーラム
2 目的	地方公共交通政策の最新情報を学び、吉賀市における公共交通のあり方に生かすこと。
3 実施時期	平成27年8月12日
4 実施場所	岡山市
5 参加者	奴間健司、村松謙二、田中英輔
6 その他	<p>今回のフォーラム出席は、交通政策基本法・改正地域公共交通活性化再生法施行後の現場の問題解決を考えるために大変参考となった。私は3回目の出席である。</p> <p>2013年12月に「交通政策基本法」成立、2015年2月に同法に基づく初の「交通政策基本計画」が閣議決定された。「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」等に基づき「地域公共交通網形成計画」等を作成する自治体を国が総合的に支援する体制を構築する。「地域公共交通網形成計画」の届出件数は37件(2015年6月11日現在)となった。地方自治体と事業者および地域住民が「地域の足を守りまちを元気にする」ために有識者の見解を学ぶことができた。</p> <p>具体的な内容は以下のとおり。</p> <p>◆第一部 基調講演&話題提供</p> <p>開会挨拶：小嶋 光信（地域公共交通総合研究所 理事長） 基調講演：海谷 厚志（国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 交通計画課長） 「地域公共交通活性化再生法をめぐる状況について」 話題提供：藤原 章正（広島大学大学院教授）</p>

「地方都市のモビリティ政策」

話題提供：加藤 博和（名古屋大学大学院 准教授）

「地域公共交通網形成計画・再編実施計画をどう策定し
活用するか？」

◆第二部 パネルディスカッション（15:30～17:10）

パネラー 山本 勝久（四日市市都市整備部 理事）

「育てよう！市民のくらしを守る公共交通～市民・行政・事業者 三位一体で地域の公共交通を支える～ 四日市
市の取り組みについて」

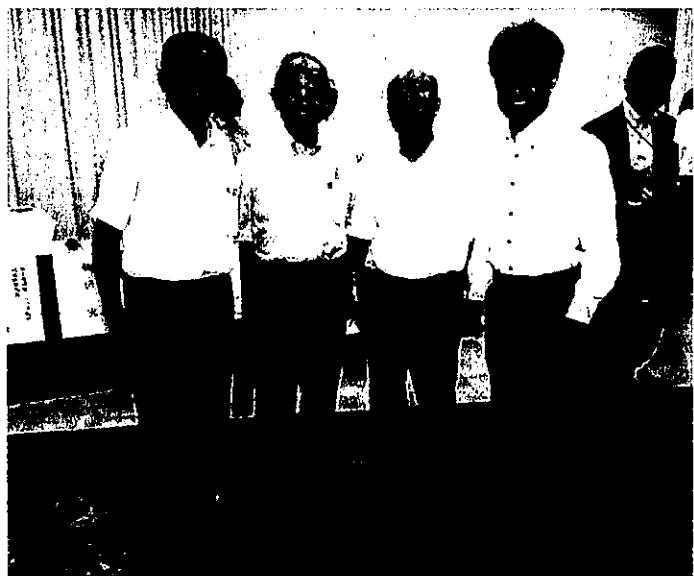
藤原 章正 土井 勉（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任教授）

「公共交通再生 やる気になれば、かなりできる」

加藤 博和

磯野 省吾（地域公共交通総合研究所 研究員）

モデレーター 小嶋 光信



左から奴間、小嶋光信理事長、田中、村松

調査研究報告書

1 名称	議会改革を考える研修会
2 目的	会津若松市議会の目黒章三郎議長を講師に議会改革の先進事例に学び古賀市議会に生かすこと。
3 実施時期	平成27年10月17日
4 実施場所	古賀市中央公民館研修棟
5 参加者	奴間健司、村松謙二他7人
6 その他	<p>10月17日の13時30分から、古賀市中央公民館研修棟で会津若松市議会の目黒章三郎議長を講師に議会改革を考える研修会を行った。古賀市をはじめ福岡市、福津市、大野城市、筑紫野市、飯塚市などから議員、市民20数名が参加した。</p> <p>私が主催者を代表して挨拶。結城弘明古賀市議会議長が歓迎の挨拶をした。古賀市議会から正副議長、議運委員長など8人が出席した。</p> <p>目黒議長は中学生の公民の教科書を紹介し、2元代表制の意義や、「問題発見→分析→立案→決定→提案」という議会の役割などについて解説した。市民意見交換会を通じて給水区域の拡大に道筋を作ったこと、市民意見交換会を義務規定に改正したこと、自由討議を行うことで議決責任を果たすこと、議員間討議で財政調整基金を回復させたことなど具体的な経験を紹介してくれた。</p> <p>参加者から、議会基本条例の見直し(バージョンアップ)、委員会報告のあり方、議員間討議の進め方などについて質問があり、目黒議長からわかりやすく説明があった。</p> <p>早稲田大学マニフェスト研究会の議会改革度ランキングでベスト4にいつも入っている会津若松市議会である。(古賀市は2014年度で初めて32位)特に議員間討議の経験、その重要さを学ぶことができた。</p>

調査研究報告書

1 名称	市民と議員の条例づくり交流会議
2 目的	自治体議会改革の全国的な取り組みを学び、古賀市議会の改革に生かすこと。
3 実施時期	平成27年10月31日
4 実施場所	福岡県福岡市
5 参加者	奴間健司
6 その他	<p>10月31日に市民と議員の条例づくり交流会議に出席した。議会改革のこれまでと、これから課題を話し合った。テーマごとに議員間討議を体験したり、市民とともに話し合ったり、工夫を凝らしたプログラムだった。私も議員間討議に参加させて頂き、在宅介護の課題、論点について意見を述べた。若い方からは、議員は討論をもっとしっかりして欲しいなどの厳しい意見も出された。</p> <p>各地の議員や行政職員の皆さんと交流でき、これからの古賀市議会の更なる改革に活かせると感じた。</p> <p>①基調講演「自治体議会改革のこれまでとこれから」 廣瀬克哉 法政大学教授</p> <p>②実践報告</p> <p>1) 市民(町民)からのもやいなおし…『志免町志民大学』森内 平(福岡県・元志免町志民大学実行委員長)</p> <p>2) 議員からのもやいなおし…『糸島市民カフェ』『どこでも議員』 高橋徹郎(福岡県・糸島市議会議員)</p> <p>3) 議会からのもやいなおし…『議員と語ろう議会報告会』林 威範(福岡県・大刀洗町議会議員)</p> <p>実践ワークショップ 「体験しよう!議論の場づくり~見る、見られる、見えてくる~」</p>

調査研究報告書

1 名称	長野県松本市健康寿命延伸先進事例視察
2 目的	長野県松本市の健康寿命延伸の取り組み、特に地区担当保健師の活動実態を現場で学び古賀市における健康づくりに生かすこと。
3 実施時期	平成27年10月20日～22日
4 実施場所	長野県松本市
5 参加者	奴間健司
6 その他	<p>10月20日から22日まで長野県松本市の視察研修を実施した。今回の視察の目標は以下のとおりであった。</p> <p>①菅谷市長と面談しまちづくりの市長の想い、まちづくりの理念を学ぶ②地方創生シンポジウムに参加し、松本市での市民参画の取り組みを学ぶ③保健師の体制、市民の中での活動のあり方を学ぶ④健康寿命延伸を掲げた市をあげた取り組みの具体的な成果を学ぶ⑤視察研修を通じて古賀市の課題解決に役立てるヒントをつかむ。</p> <p>この視察結果は、2015年12月議会、2016年3月議会における私の一般質問で具体的な提言として活かすことができた。</p> <p>ア) 菅谷市長は、2004年に市長に就任した後、量から質への転換を理念とし、健康を切り口とした都市戦略を進めてきた。「生きがいづくりの仕組みづくり」は行政としての重要な責務。医療者としての利点も活かし、子ども医療の充実を図ってきたこと、ヘルスバレー構想に基づく地域産業の活性化を進めていること、広域的な観光戦略を描いていることなどを今回の地方創生と結びつけて市長自身の構想を説明した。松本市の地方創生の取組は、10年以上前から国に先んじて取り組んできたと感じた。</p> <p>イ) 10月21日の10時から松本市・芳川地区地域づくりセンター、芳川福祉ひろばを訪問。この地区を担当する保健師が、地区の民生委員や福祉ひろばのスタッフとともに</p>

継続的に参加している。この保健師は毎月1回、健康づくり推進員の例会や地域包括ケア地区会議などにも関わっている。

ウ) 新人保健師の研修や保健師の管理職登用について聞くことができた。①新人保健師は基本的に健康福祉部健康づくり課に配属。②プリセプターという指導係が新人保健師の指導にあたる。③保健師はもちろん全ての新人職員に対しメンター制度が導入。先輩職員が新人職員の相談にあたる。フレッシャーズノートというのがあり、最初の1ヶ月は毎日ノートに記録を書き先輩に提出する。先輩はコメント書いて返す。気になることがあれば指導、相談にあたる。④保健師の管理職登用は、課長1人、課長補佐6人、係長5人。さらに地域包括支援センターに係長が8人。⑤来年度に向けて新たな制度である子育て地域包括支援センターに嘱託で保健師を配置するための増員。⑥健康福祉部内で課を越えて横断的に若手を募り将来を見据えた政策研究をしている。Kプロジェクトと命名し、年度末に全課長対象に発表会を行っている。

松本市では人材育成や若手職員のやる気を引き出す対策などが積極的に行われていると感じた。フレッシャーズノートは参考になった。

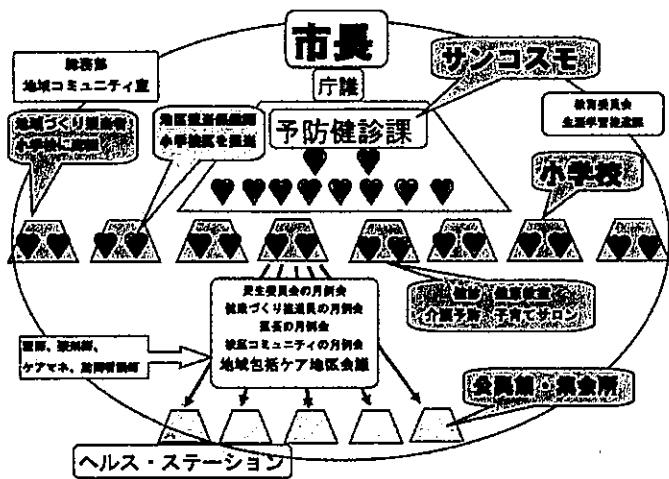
エ) 松本市の地域づくりのシステムは大変参考になった。地域システムは町会と各種団体のゆるやかな協議体を目指している。特徴は、各地区に「地域づくりセンター」を設置し課長級の職員を配置していること。このセンターが本庁の各部局と調整をはかりながら、地区を支援する行政システムを2年前から立ち上げた。

古賀市における自治会長・区長および校区コミュニティの関係と比較すると、地域を支援する行政システムが一体化して機能していると思った。

オ) 古賀市に活かす提言

松本市の視察報告プレゼンデータを作成した。このデータを使って古賀市内各所で報告会を行った。

松本市視察を踏まえた古賀市のビジョン（私案）



地区担当保健師（左）と統括保健師（右）



支出内訳書の番号 6

調査研究報告書

1 名称	会派合同研修会
2 目的	古賀市の課題について会派合同で研修し議会活動に生かすこと。
3 実施時期	平成28年1月8日
4 実施場所	福岡県福津市
5 参加者	奴間健司、村松謙二、田中英輔、古賀誠視、伊東洋子、内場恭子
6 その他	古賀市の公共交通の課題、教育問題などについて合同の学習会を行ない、それぞれの議員活動、常任委員会活動、一般質問などに活かすヒントを得ることができた。

調査研究報告書

1 名称	バスを考える会
2 目的	会派合同で古賀市における公共交通のあり方を検討し制作 推進会議における構想提出に生かすこと。
3 実施時期	平成28年1月15日、22日、30日、2月9日
4 実施場所	古賀市・千鳥苑
5 参加者	奴間健司、村松謙二、田中英輔、古賀誠視、伊東洋子、内 場恭子
6 その他	4回にわたって古賀市の公共交通の在り方を検討した。 古賀市の白地図に路線バスをどのように走らせたら市民に とって利用しやすいものになるか、白紙から検討した。 まちづくりの一環として公共交通を考える視点をしつか り持つ必要があると感じた。 この検討会の成果は政策推進会議での構想提案に反映さ せることができた。

領 収 証

No 078881

奴間 健司 様

2015年7月13日

金額

¥13940

但し研修旅費として

上記の金額正に領収致しました

收 入
印 紙

請求 No.	19880
現 金	V
内 小切手	
訳 振 込	
相 殺	



JOY TRAVEL

ジョイ トラベル
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6番
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366

係 印

発行日: 2016.04.11

奴間 健司 様

予約確認／請求書

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号
ジョイトラベル有限会社
 総合旅行センター
 〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

ツアー名: 宇佐研修旅行宿泊+JR

TEL: 092-943-1355 責任者:
 FAX: 092-943-1366 担当者:

出発日: 2015.07.14(火)

予約内容

■ JR・航空・フェリーなど

利用日	出発地	到着地	便名	クラス	発時間	着時間	備考
2015/07/14	博多	宇佐	ソニック35号		15:19	16:57	
2015/07/15	宇佐	博多	ソニック46号		16:49	18:29	

■宿泊施設など

到着日	時間	到着日	時間	宿泊施設名	TEL	条件	備考
2015/07/14		2015/07/15		宿泊費(ホテル清照)		宿泊費	

■備考

請求内容							
No.	項目	単価	数量	金額	備考		
1	JR券(博多⇒宇佐)	5,140	1	5,140			
2	宿泊費(ホテル清照)	8,800		8,800	宿泊費		
			合計	お預り金額	ご請求金額		
			13,940円	0円	13,940円		

お振込先

お振込手数料についてはお客様にてご負担下さい様よろしくお願ひ致します。

備考

2-①

領收証

No. 078954

奴間健司様

2015年8月11日

金額			¥	2	5	8	2	0
----	--	--	---	---	---	---	---	---

但し JR券代として

上記の金額正に領収致しました

収入
印紙

請求No.	19975
現金	✓
内小切手	
訳振込	
相殺	

JOY TRAVEL

ジョイ トラベル 有限
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366

係印

2-②

No. 01

領収書

金額 ¥1,000-

但し、入場料として

上記金額、正に領収致しました

平成27年8月12日

内訳

税抜金額 ¥926円

岡山県岡山市北区錦

消費税額等 ¥74円

一般財団法人

地域公共交通組合

2-① 参考資料

請求書

請求書No.: 00019975-001-02
発行日: 2015.08.11奴間 健司 様

ツアーナンバー: JR往復券

出発日: 2015.08.12(水)

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号

ジョイトラベル有限会社

総合旅行センター

〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

TEL: 092-943-1355 FAX: 092-943-1366

責任者:

取扱責任者:

担当者:

このたびは弊社をご利用いただきまして誠に
ありがとうございます。下記料金のご請求を
申し上げますのでよろしくお願ひ致します。

合計	お預り金額	ご請求金額
25,820円	23,760円	2,060円

No.	項目	車両	数量	金額	備考
1	J R 券(博多⇒岡山)	25,820	1	25,820	

備考

お振込先

お振込手数料についてはお客様にてご負担下さい様よろしくお願ひ致します。

2015.08.31(月)までにお振込み下さるようお願い申し上げます。

本請求書により、前回までの請求書を無効とします。

議会改革を考える研修会（10月17日開催）

3-①

会計報告

2015年10月19日

奴間健司

<支出>

- ①講師謝礼 30,000円（領収書コピー）
 - ②会場費 1,200円（領収書コピー）
 - ③印刷費 3,000円（領収書コピー）
- 計 34,200円

<収入>

- ④資料代 4,000円（当日、市外の議員からの収入）

<差し引き>

- ⑤ 30,200円

<分担金>

- ⑥を9人の議員で分担し、一人3,355円となります。

9人は、姉川さつき、井之上豊、清原哲史、田中英輔、古賀誠視、伊東洋子、
村松謙二、内場恭子、奴間健司です。

領 収 証

議会改革を考える研修会

古賀市議会議員有志による実行委員会 様

金 30,000円

但し 講師謝礼として

2015年10月17日

会津若松市東千石1-5-2

黒 章三郎

領 収 証

議会改革を考える研修会

古賀市議会議員有志による実行委員会 様

金 3,000円

但し 資料の印刷代として

50部×3円/ページ×20ページ(A3)

2015年10月17日

ぬま健司後援

古賀市千鳥

電話・FAX

右部ビル103

44-2639

古賀市中央公民館研修棟使用許可書兼領収書(控)

(あて先)古賀市教育委員会

申し込み日 2015年9月25日

使用団体名

議員・市民研修会実行委員会 (使用人数 30人)

使用目的 研修会

団体責任者

住 所

古賀市花見東5-4-10

(ふりがな)

氏 名

古賀 勉

(性別)男・女)

生年月日

1952年4月17日

(ふりがな)

氏 名

古賀 勉

TEL

月・日	曜	使 用 時 間	調整欄	時間数	部 屋	調整欄	使 用 料
①	10月17日	土	13:00—17:00	4	30人		1,200
②							
③							
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							
⑪							
⑫							

減免前金額

合計金額

1,200

領 収 印



27.9.25

担当者サイン

9/25

この写しは原本のとおりであることを証明します

平成28年4月20日

古賀市教育委員会

4-①

領 収 書

2015年10月31日

大庭健司様

4,000円

市民と議員の条例づくり交流会議in九州2015

参加費として

上記正に領収いたしました。

市民と議員の条例づく

〒102-0082 東京都千代田区

TEL 03-3234-3808 FAX

5-①

領 収 証

No 079159

奴間 健司 様

2015年10月19日

金額 ￥ 63800

但し 交通費・宿泊費

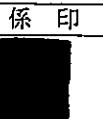
上記の金額正に領収致しました

請求No.	20226
現金	✓
内 小切手	
訳 振込	
相 殺	



JOY TRAVEL

ジョイ トラベル 有限会社
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366



5-① 参考資料

請求書

請求書No.: 00020226-001-02
 発行日: 2015.10.16

奴間 健司 様

ツアーナンバー: FDAで行くさわやか信州

出発日: 2015.10.20(火)

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号

ジョイトラベル有限会社

総合旅行センター

〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

TEL: 092-943-1355 FAX: 092-943-1366

責任者:

取扱責任者:

担当者:

このたびは弊社をご利用いただきまして誠に
ありがとうございます。下記料金のご請求を
申し上げますのでよろしくお願ひ致します。

請求合計額	支拂済金額	未請求金額
63,800円	0円	63,800円

No.	項目	単価	数量	金額	備考
1	FDA航空券 (福岡→松本)	26,000	1	26,000	
2	FDA発券手数料	1,000	1	1,000	
3	宿泊費 (エースイン松本)	7,700	2	15,400	
4	JR券(松本→名古屋→博多)	21,400	1	21,400	

備考

お振込先

お振込手数料についてはお客様にてご負担下さいます様よろしくお願い致します。
 2015.10.19(月)までにお振込み下さるようお願い申し上げます。

本請求書により、前回までの請求書を無効とします。

6-①

会派合同研修会 (山海会・希来里・内場)

会計報告

平成28年1月30日

内場恭子

支出

① 会場費 平成28年1月8日 13,380 領収書コピー 1

② 計 13,380

分担金

②を会派合同研修会会参加 6人の議員で分担し
1人負担 2,230円 となります。

参加の6人は奴間健司、村松謙二、田中英輔、伊東洋子、
古賀誠視、内場恭子です。

領 収 書

6-① 参考資料

No. 000015689

原本 伊東議員 報告書添付



御芳名 (NAME)

伊東 洋子

様

〒811-3219 福岡県福津市西福間4-4-1
TEL. 0940-42-2105 FAX. 0940-42-0167
nisifukuma 4-4-1 fukutu Fukuoka Japan

料金種別	到着日	出発日	料金種別	料金	部屋番号	宿泊日数
水仙 朝	2016/01/08	2016/01/08		36651	45 阿部	1

区分	日付	利用料金	税額	合計
D	16/01/08	ホワイトボード	1,080	1,080
B	16/01/08	水仙の間(午前)	5,300	5,300
B	16/01/08	水仙の間(午後)	7,000	7,000
	--<ご利用額計>	-----	-----	13,380
	--<ご請求額>	-----	-----	13,380
		28.1.-8		

現金	クレジット	カード	利用券	ポイント	他支拂	合計
0	0	0	0	0	0	0

(振込先)

御利用料金総額	内消費税額	御返金額
13,380	990	13,380

御署名
SIGNATURE

収入印紙

20160108-164409-1

7-①

バスを考える会 平成27年度政策推進会会派合同研究会

会計報告

平成28年3月23日
内場恭子

支出

①	資料収集費 古賀市街地図	3,000円 領収書コピー	1
②	事務消耗品費 透明フィルム	1,077円 領収書コピー	2
③	会場費 平成28年1月15日	780円 領収書コピー	3
	平成28年1月22日	650円 領収書コピー	4
	平成28年1月30日	780円 領収書コピー	5
	平成28年2月9日	780円 領収書コピー	6
⑤	計	7,067円	

分担金

⑤をバスを考える会参加6人の議員で分担し
1人負担 1,177円 となります。

参加の6人は奴間健司、村松謙二、田中英輔、伊東洋子、
古賀誠視、内場恭子です。

7-① 参考資料(1) /

No. 001293

内場 恵子様 古賀市 地図販売領収書

	種類	単価	枚数	金額
A	1 2500 白図	500		
B	1 5000 白図	500	7 2	0 0 0 0
C	1 10000 白図	500	2 4	1 0 0 0
D	1 10000 都市計画図	1000 800		
E	1 25000 白図	100		
F	1 35000 白図	80		
合計				9 3 0 0 0



一金	9 3 0 0 0	円
----	-----------------------	---

古賀市地図販売代金として
上記の金額を領収しました。



古賀市会計管理者

福岡県古賀市駅東1丁目1番1号

古賀市役所 都市計画課

TEL 092-942-1111

領收証
GoDay
古賀千鳥店 092-944-2451

28年01月20日(水)18:51 レジ5601

領收証
内場 恵子様

* 1,077-

上記正に領収しました (消費税等
79円を含みます)

5601-3450-9609

内場 恵子

28年01月20日(水)18:51 レジ5601
支票No.00560

内透明断熱フィルム E 0590
¥1,077
合計
(内税88タイショウ) ¥1,077
(内税88%) (内税88%)
 (内税88%)

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合は、印刷面を
内側に折って保管願います。

原本 内場議 報告書添付

古賀市社会福祉センター利用許可書
平成28年 / 月 22日

住所 古賀市 築玉町 1835-3
申請者 氏名 大川 伸介
連絡先 (電話) [REDACTED]

団体名	バスを考える会		
利用日時	1月22日	9時	分から12時 分
利用目的	会議		
人 員	10人	利 用 料	650円
利 用 室 等	(室名) ももか	利 用 料	650円

上記のとおり許可します。 平成28年 / 月 22日

※ 使用にあたりつては、規則を厳守すること。

※ 違反のあらうときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 取 書	書 № 000041
バスを考える会 様	[REDACTED]
一 金	650 円也

上記のとおり領収致しました。
平成28年 / 月 22日

古賀市社会福祉センター
福岡県古賀市千鳥三丁目3
TEL・FAX 092-943-2424

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成28年 / 月 15日

住所 古賀市 築玉町 1835-3
申請者 氏名 大川 伸介
連絡先 (電話) [REDACTED]

団体名	バスを考える会		
利用日時	1月15日 / 3時 分から6時 45分		
利用目的	バスを考える会		
人 員	6人	利 用 料	780 円
利 用 室 等	(室名) さとうすけ	利 用 料	780 円

上記のとおり許可します。 平成28年 / 月 15日

※ 使用にあたりつては、規則を厳守すること。
※ 違反のあらうときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 取 書	書 № 000005
バスを考える会 様	[REDACTED]
一 金	780 円也

上記のとおり領収致しました。
平成28年 / 月 15日

古賀市社会福祉センター
福岡県古賀市千鳥三丁目3
TEL・FAX 092-943-2424

古賀市社会福祉センター利用許可書
平成 28 年 2 月 9 日

住所 古賀市今庄 1-12-21
申請者 氏名 伊東 洋子
連絡先 (電話) [REDACTED]

団体名	バスを考え方		
利用日時	2月9日 / 13時00分から 16時30分		
利用目的	会議		
人 員	5 人	利 用 料	780 円
利 用 等	(室名 営業)	(会員)	、大広間、ゲートボールコート

上記のとおり許可します。 平成 28 年 2 月 9 日

※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
※ 違反のあらうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書	Nº 000050
バス考え方 様	780 円也

上記のとおり領収致しました。
平成 28 年 2 月 9 日

古賀市社会福祉センター
福岡県古賀市千鳥三丁目 3
TEL・FAX 092-943-

古賀市社会福祉センター利用許可書

平成 28 年 9 月 3 日

住所 古賀市今庄 1-12-3
申請者 氏名 伊藤 淳子
連絡先 (電話) [REDACTED]

団体名	バス考え方		
利用日時	1月3日 / 3時 00分から 10時 00分		
利用目的	会議		
人 員	8 人	利 用 料	780 円
利 用 等	(室名 会議)	(会員)	、大広間、ゲートボールコート

上記のとおり許可します。 平成 28 年 1 月 3 日

※ 使用にあたっては、規則を厳守すること。
※ 違反のあらうるときは、使用を拒否します。

古賀市社会福祉センター所長

領 収 書	Nº 000097
バス考え方 様	780 円也

上記のとおり領収致しました。
平成 28 年 1 月 3 日

古賀市社会福祉センター
福岡県古賀市千鳥三丁目 3
TEL・FAX 092-943-

7-① 参考資料(3)25

平成 27 年度

古賀市

納付書兼領収書	
納付者	811-3112 古賀市花見東5丁目4-10 奴間 健司 様
会計	01 一般会計
款 21 項 04 目 04	第 01 納期 01 納付期
金額	3,200 円
内容	9月分議員コピー使用料
担当課	800000 議会事務局
納期限 発行日 平成 27年 10月 1日 納付場所 左を参照してください。 上記の金額を納期限までに納入してください。	
古賀市役所 古賀市長 中村 隆象	
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店	
上記金額を領収しました。 この領収書は収納場所の領收印によってその効力を生じます。	領収日付印  (納入者保管)

平成 27 年度

古賀市

納付書兼領収書	
納付者	811-3112 古賀市花見東5丁目4-10 奴間 健司 様
会計	01 一般会計
款 21 項 04 目 04	第 01 納期 01 納付期
金額	1,270 円
内容	10月分議員コピー使用料
担当課	800000 議会事務局
納期限 発行日 平成 27年 10月 30日 納付場所 左を参照してください。 上記の金額を納期限までに納入してください。	
古賀市役所 古賀市長 中村 隆象	
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店	
上記金額を領収しました。 この領収書は収納場所の領收印によってその効力を生じます。	領収日付印  (納入者保管)

8-2

平成 27 年度

古賀市

納付書兼領収書

納付者	811-3112 古賀市花見東5丁目4-10 奴間 健司 様		
会計	01 一般会計		
21	項 04	目 04	第 01 細節 01 紹介
金額	3,800 円		
内容	11月分議員コピー使用料		
担当課	800000 議会事務局		
納期限 発行日 平成 27年 12月 2日 納付場所 左を参照してください。 上記の金額を納期限までに納入してください。			
古賀市役所 古賀市長 中村 隆象			
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店			
上記金額を領収しました。		領収日付印	
この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。			

(納入者保管)